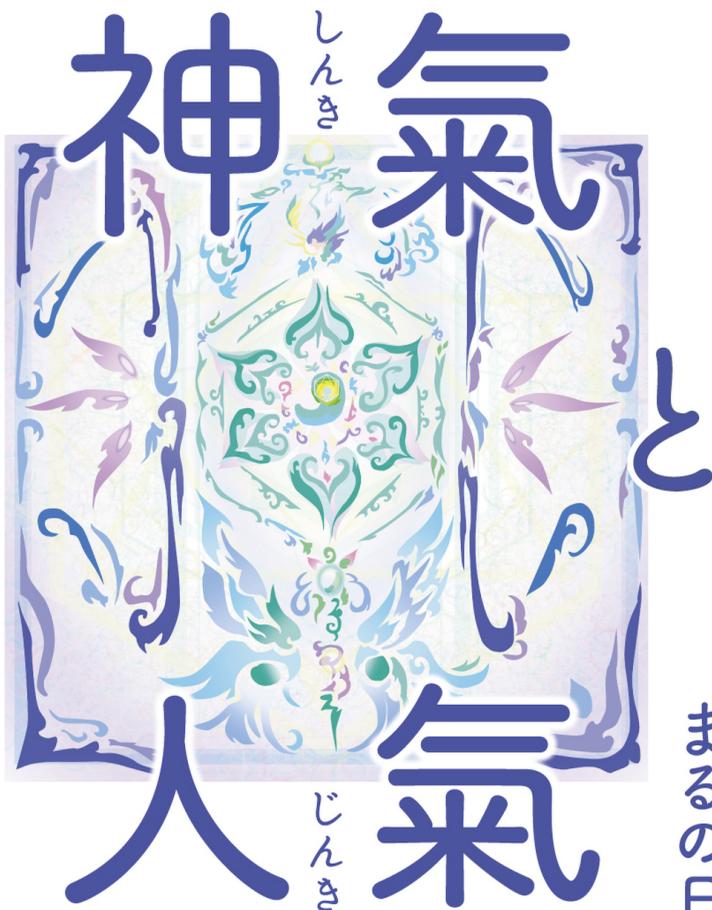


エネルギー使いの達人になる

一つの神社に二つある異なるエネルギーの使い方



まるの日圭

神氣と人氣じゃ正反対!?

お詣りの方法、御札、お守りの買い方、

引っ越し先の選び方まで、知ると納得! 変わります。



ヒカルランド

はじめに

日本人は神社好きな人が多いです。かく言う僕も好きな神社の一つ二つはありまして、近所の神社の境内をぶらぶらしてぼんやりしているのも好きです。

すがすが  
清々しい気持ちになります。

そんな日本人には、身近な神社をパワースポットのように見て「あの神社はいい」とか、そういう話で神社の良し悪しを語る人たちもいます。

そんなふうにパワースポット扱いされているとはいえ、その神社の成り立ちを見ると「これ、パワースポット扱いしていいのかな？」というのもあったりしますし、神社そのものに、個人的な「いい感じ」とか「悪い感じ」なんかを感じるところがあったりします。

で、こういうのを自分で体験していく中で。

「なんで、この違いがあるんやろか？」

と思い、自分なりに怪しげな経路（いわゆるあっちの世界の人たち）から情報を得たりしてきました。

その結果、「神社にはエネルギーの質として二種類ある」のが、自分で体感できるようになり。

それが、今回この本で語る神氣しんきと人氣じんきの話です。

ざっくり言うと、神社には「神氣」と「人氣」という二つのエネルギーが存在し、そのどちらかが多い神社もあれば、片一方に占められている神社もあります。

神氣と人氣、初めてこの言葉を聞く方も多いと思います。

僕がこの言葉を初めて聞いたのは、家を建てる際に地鎮祭をしていただいた、神主さんからです。

「神社でも清浄な場所には神の気『神氣』が満ち、人が集まるところには、人の気『人氣』が満ちる」

というような言葉を聞きまして、「なるほど」と思ったので、それ以来「神氣」「人氣」という言葉をあらゆるところで使うようになりました。僕のオリジナルの言葉ではないんですけどね。

前作『人・物・お金の流れは太くなる』（ヒカルランド）でも、エネルギーについての話をしています。

この本では、「世の中の人の間にあるエネルギーを循環させていくことができる人たち」と、「自分自身の本質のエネルギーを強く流せる人たち」が、成功者と言われる人になれるという話を書いていました。

それらをふまえて、人から感情エネルギーを集め活用するやり方と、自分の本質につながってエネルギーを満たしていく方法の、二種類のエネルギーの動かし方を示しています。

今回出てくる「神氣」「人氣」を前作になぞらえると、自分の本質につながるように穢れを祓い、本質につながる流れを加速させ、自分本来の生き方になるように力を貸してくれる宇宙やら自然やらのエネルギーを神社で感じたならば、それが「神氣」に相当するものです。これを愛とか無条件のなんとかか言ってもいいのですが、ここでは「神氣」とジャンル分けしますね。

一方、人の感情エネルギーを集め活用するエネルギーが神社にあれば、それが「人氣」にあたります。

今回の本の理解を深めるには、前作を読んでいただけるとさらによいかと思います。とはいえ、前作を知らない人にも「神氣」と「人氣」の違いと、使い方がご理解いただけるような内容の本になっていますので、心地いいカフェなんかでゆったりした気分で、気軽に読んでいただけましたら。

神氣とは、土地や宇宙に存在する膨大な、そこにすべてが「ある」ことを無条件で許可し受け入れてくれるエネルギー。

人氣とは、人の感情が揺れる際に生まれる、人の間を循環する、人を動かす荒く強いエネルギー。

荒魂あらかみたま、和魂にぎみたま、  
という言い方もありますが。

そういうものとは今回、ちよつと違うところの雰囲気になりますよ。

この本を読んで、どちらを使うかはあなた次第——。

はじめに..... 1

## Part 1

### 神氣と人氣の違い

社内内にあるエネルギーの違い.....	16
神氣 <small>しんき</small> とは.....	21
人氣 <small>じんき</small> とは.....	29
神氣と人氣の違いを比較する.....エネルギーに触れたときの感覚.....	30
神氣と人氣の違いを比較する.....エネルギーの動き.....	31

## Part 2

神氣と人氣の違いを比較する…職業スピリチュアリストのタイプ……………	34
神氣と人氣の違いを比較する…神社での過ごし方……………	35
神氣と人氣の違いを比較する…神氣系神社と人氣系神社……………	36
神氣と人氣の違いを比較する…具体的な神社事例……………	39
神氣と人氣の違いを比較する…穢れの祓い方……………	45
神氣と人氣の違いを比較する…生き方……………	46
神氣と人氣の違い まとめ……………	47
<b>これは神氣？ それとも人氣？</b>	
<b>具体例から知る神氣と人氣</b>	
神社へのお詣りの仕方…①お賽銭、お願い事と人氣エネルギーのつながり方……………	50
神社へのお詣りの仕方…②お祓いと神氣エネルギーのつながり方……………	53

神社へのお詣りの仕方…③お礼詣り	55
御札とエネルギールート	58
御札同士がケンカする現象とは？	60
神氣を感じにくいときにはどうすればよい？	61
お守りについて	63
人氣エネルギーとの契約を解約したいが	65
無意識に人氣と契約を結んでいる場合	66
お守り、御札、神棚、お祓い、一切不要?! な著者の理由	67
神社の人氣を使った事例1	69
神社の人氣を使った事例2	71
神社の人氣を使った事例3	78
仏教・密教と神氣と人氣	81
本質と穢れとブロック	85
神社本のこと	89

本質とハイアーセルフは同じもの？	91
本質につながって生きるとは？	92
神氣や本質につながったら幸せになるの？	98
人氣が苦手なのですが……	102
神社に光の柱を立てること 神社で柱を立てる行為と神氣と人氣	103
自分でやる光の呼吸法の威力を感じる場合は機器を使わなくてもよい？	106
楽器の音色と神氣と人氣	110
ヒーラーと神氣と人氣	112
あるヒーラーに見る神氣と人氣の移り変わり事例	115
天然石と神氣と人氣	128
天然石を神氣に戻す方法	130
「携帯の待ち受けにすると願いが叶う」などのおまじないについて	135
SNSと人氣	136

## Part 3

### 土地のエネルギーから知る神気と人氣

一つの神社に、神気と人氣の二つが存在する理由	146
引越し・土地の神様に挨拶する	148
土地と本質	151
土地のエネルギーは変わるもの？	152
古戦場と土地エネルギーに囚われる事例	153
土地エネルギー・人氣エネルギーと過去生とパートナーの関係	158
土地全体のエネルギーを保つしくみ	162
東京と地方の土地的エネルギーの違いはなぜ生まれるのか	166
神気と人氣が波を起こしていく	168

神社ミッション	170
神氣の神社から受けるお仕事・お役目	175
地球規模で見る神氣と人氣	177
阿蘇の土地エネルギー	186
四国のエネルギー	188
おわりに	197

この本は、2017年5月に東京で行われた著者主催の夜会（夜の講演会）「神氣と人氣の違いとは」の内容をもとに、質疑応答の活発なワークショップの様子を再現する形で構成しています。

# *Part 1*

## 神氣と人氣の違い



## 神社内にあるエネルギーの違い

まるの日 日本各地には神社があります。

スマホを開いて Google Map でちょっと地図を見ていただくと、すぐ近くにいくつか神社がありますよね？ 余程の田舎でないかぎり、日本では人が生活してるところには神社があるものです。

神社は日本人には身近な存在で、たとえば、お宮参りや七五三など生まれてから関わる場所があったり。

初詣、地鎮祭をお願いするなど住む家と土地に関わるところがあったり。

厄払い、お祓いはらいなど、日常の中でついでにけが穢れを祓うことをしたり。

受験や商売繁盛、恋愛成就など自分の生活をより豊かにするための生活に密着した部分があったりと、生活の中で様々につながりを持って存在しています。

ですが、身近すぎて、神社という存在について深く考えてみる機会は、あまりない

かと。

最近の神社ブーム的な話で「そうだ神社に行こう」という興味を持つ人も出てきたかもしれませんが、それはごく一部ですよ。

僕も今のスピリチュアル系の仕事をはじめるとまでは「神社？ 神頼みするところだよ？」的なことを考えていたくらい。

気休めのための場所、お守りと御札おま札を買うところのイメージでしたかね。

あとは、巫女みこさんを堪能できる場所という認識ですか。

いや、今は違いますよ。

で、僕もこういう仕事していると「神社行きましょう」なんて話になるので、いろいろと神社をめぐるってきましたところ。

同じ神社の敷地にも、いろんなエネルギーの差があるんですよ。

たとえば、境内の真ん中。

はじっこ。

あるいは何かのお社やしらの前。あるところなんか、前に進めないくらい「やばいぞこれ！」感があったりしましたし。

某神宮の某稲荷系の社は、やばかったですねえ。足が進みませんでしたから。

こんなふうには神社内で感じるエネルギーの違いについて、近所の神社の神主さんに「神氣しんき」と「人氣じんき」の話聞いてから、その原因がわかってきたところですよ。

その神主さんは結構年齢を重ねていらっしやる方なのですが、パソコンやらネットを使って様々な情報を集めたり。

ご自身で本を書いて「阿蘇の神社の配列は、阿蘇の火口を中心に平行四辺形に配置されている」ことなどをご自分で調べたりと、様々な事象に詳しい方でした。

余談ですが、その方の本はちゃんとサイン入りで持っていますよ。某Amazonで購入できますので、興味ある人は後で声をかけてくださいね。

さて、そんな話はさておき。

神社には、そんな「神氣」と「人氣」の二つの領域があります。

また、神社そのものもおおまかに「神氣系の神社」と「人氣系の神社」に分けることができません。

土地そのものにある「その者の本質」につながるエネルギー「神氣」。

人間の感情エネルギーが生み出した人の氣「人氣」。

性質のまったく異なるこの二つのエネルギーは、それぞれに働き方、使い方があると思っています。

宇宙からのエネルギー、土地のエネルギーのような膨大な柔らかなエネルギーは人間を本質の生き方に近づけてくれて。

人の間を動く感情のエネルギーは、人間の欲やエゴに反応し力を貸してくれる。というのを体験で学びました。

この業界で仕事をしてますと、いわゆる人の感情を揺さぶってエネルギーを集める人たちの関わり、そんなものがいくつかありまして、「感情エネルギーのやりとり、だる〜っ。メンドクセー」となり、疲れたところもありました。

そこから基本的に「人間は本質に沿って生きるほうが豊かになる」という方向に人生が入っていったところがあります。

現状の自分の生き方を見るに、「人気より神氣を活用したほうが人生イージーモードでいいんじゃないかなあ」と思っているくらいです。

とはいえ、人によっては、人気⇨感情エネルギーを使うほうがいい人もいますので、人気エネルギーを否定しているわけではありません。

神氣と人気の話は、単に、得意か苦手かの話。

学校の部活で、体育系を選ぶか文化系を選ぶか、そんな「ジャンル」の話ですよ。

神社にお詣りまいをするときに、実は、どちらのエネルギーを使うかという選択があり

ます。自分がどちらを使いたいかで選ぶことができます。

けれども、それを知らずに無意識に使っているというのが大半の方々ですね。

これから説明します、神社にある二つのエネルギー。

ご自身の人生をよりよく生きる手助けにするために、皆さんにもこれらの違いを知って、うまく活用していただければと思います。

## 神氣<sup>しんき</sup>とは

後から出てくる事例（パート2参照）を読んではいけば、神氣と人氣の違いはピンとくるかと思いますが、まずは、ざっくりとそれぞれについて話していきたいと思いません。

神氣とは、土地そのものにある自然エネルギーのことです。

基本的に、無限で無尽蔵なエネルギーです。宇宙から、地球から、自然のすべてのものからあふれ出すエネルギー。それを「愛（アガペー的な）」とか、そういう言い方もありますが。

もともと神社は、昔から守られ、崇め<sup>あが</sup>られているような場所、たとえば岩、山、海、湖、水の湧き出<sup>い</sup>でるところなどに作られていることが多いものです。

ですから、ご神体が山、池など、自然にある場所そのものを祀<sup>まつ</sup>っている神社には、神気が満ちています。

神氣に触れると、清々しい感じがします。

すつきりします。

「ここに自分がいていい感覚」

「満たされている感じ」

「自然に、地球に受け入れられている感じ」などを感じられ、一体となった幸福感に包まれる場合もあります。

また自分自身が研ぎ澄まされて、精神から無駄なものがそがれていく感覚もあるか

もしれません。

これは、神氣に触れると、自分が持つている穢れや囚われ（ブロック）が取れる。||  
祓われるところがあるから。

自分の持つ囚われ、穢れすらも受け入れてくれる。それを地球・宇宙規模でやって  
くれるのが神氣です。

簡単に言うと、自分を受け入れてくれる人のそばにいと、安心したり落ち着いた  
りしますね？ 神氣に触れて受けるのは、そんな感じですよ。

わかりにくいですかね（笑）。

では、神氣によって穢れが祓われる感じを、少し詳しく見てみますよ。

穢れというのは、自分の周りがある層（エーテル体と呼ぶ人もいます）が、いろん  
な人から受けている影響に反応している状態、またはゆがんでしまった状態のこと  
です（次ページ図1のギザギザ）。

たとえば満員電車に乗ると、気持ち減入ることがありますよね。

それは周囲にいる人がギザギザ・ビヨビヨしたものを放出しているために、自分の周りの層が影響を受けて、自分も同じようにギザギザしてしまうから。だから精神的に滅入ってしまいます。

自分の周りがある層は、ギザギザに影響されず、「ツルンとしてる」ことが大事です（次ページ図②）。  
「ツルンとしてる」とは、安定し、

落ち着いている状態とでもいいでしょうか。すると周囲の影響を受けなくなります。

もちろん満員電車はうっとうしいですし、乗っている間にギザギザの影響を受けてしまうのはしょうがないんですが、元々の自分の周りの層を意図してツルンにする



図1 自分の周りの層がギザギザの状態

ことができると、電車を降りたらずぐに電車内の影響が消えて、ギザギザを引きずることなく、普通に過ごせます。

神氣に触れると、このギザギザがツルツルになります。

これが祓われた状態です。

神氣には、自分の周りにあるギザギザ、つまり人から受けている影響に反応している状態、ゆがんでしまった領域を整える効果があるということです。

神氣があふれる神社では、境内を歩くだけで神氣に触れていることになるので、いるだけ・歩くだけで自分の本質につながりやすくなり、エネルギーが整います。

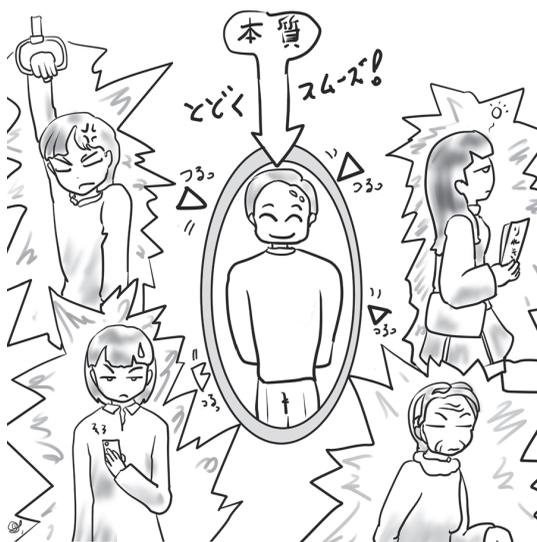


図2 自分の周りの層がツルンとした状態

また神社で受ける「お祓い」は、神氣を感じるようなイベントということにもなります。ただ、その神社がお金儲けかねもちに走っていたりしたら、お祓いを受けたら余計に欲得の強いエネルギーを受けて具合が悪くなってしまいかもしれないですけどもね（笑）。

満員電車を例に挙げましたが、自分の周りの層がギザギザ状態になる原因には、日常の生活の中で蓄積してきているもの（囚われ）がある場合もあります。

自分の周りがギザギザ状態だと、「自分の本質的なエネルギー」が自分に降りてくるのを、ギザギザに止められてしまうんです。

人込みの中に紛れていると自分の考えがまとまりにくいですよ？

一方、一人で静かな時間を持つと、自分の本来の気持ちに気がついたり、考えがまとめやすくなります。

神社の神氣の中でぶらぶらしたり、自分一人の時間を持つような感じで静かにたずんでいると、ギザギザが外れるので、本質からのエネルギーが自分に流れ込み、良いアイデアが浮かびやすくなったり、自分の本来の方向性が見えてきやすくなったりします。

つまり神氣とは、その人の本質につながるのを手助けしてくれるエネルギーともいえます。

「本質」というのは、自分の本来生きる方向とか、流れのことを指しています。

僕はワークショップや著作の中で「自分の本質につながるための方法」をお伝えすることが多いんですが、僕が普段から「本質」あるいは「本質エネルギー」と呼んでいるものは、「神」と同義です。

「神氣に触れると、自分自身が神になる」と言うと言い方が大仰ですが、その状態に近づくというイメージです。

神という言葉自体、使い方が難しいですが、僕がとらえている神の意味は、自分自身が自分自身の本質につながってこの世界の中で自分の役割を果たして生きている状

態のことです。世界を構築する一つの重要なものとなって動くことができるということです。

神氣に触れると、自分の本質に近づくために、なんだかすつきりします。

神氣に触れて穢れを落とすということは、自分の本質に触れるのと同じことです。

神氣に触れると、現実世界での行動というよりは、スピリチュアル的に磨かれます。その結果、現実世界で自分の本質に沿った生き方ができるので、だんだんと成功していくというような感じですか。

ですから神社というのは本来、お詣りをして自分の願いを叶えてもらうところではなく、自分の本質につながるために、自分に今不必要なものを祓い落とすという気持ちで、神氣のあるところに行くのが望ましいと僕は思っています。

定期的に神氣に当たるのもおすすめです。

## 人氣じんきとは

人氣とは、人の集合無意識下に集まる感情落差エネルギーのことです。

要は、人の気です。ただし、人のエネルギーが集まるからといって人氣エネルギーになるかというと、そういうわけでもないんです。あくまで感情の落差で生まれたエネルギーが蓄積し、「そのエネルギーを利用しようとする」人が来る神社に人氣が生まれます。

お願い事というのは、基本的に人の意識なので、人氣の範疇はんちゆうです。

お金が欲しい、恋人が欲しい、良い仕事が欲しい、交通事故にあわないようにとか、合格祈願や、健康祈願など、これらは神社でよくするお願い事だと思えますが、こういった願望に対しては、すべてに「成功した」「失敗した」という感情の動き（落差）が生じてそこにエネルギーが発生するので、人氣の範疇に入ります。

神社でお願い事をする、その時点で、人氣エネルギーを引き寄せ、人氣エネルギーとつながります。

エゴや欲、本質から発していないお願い事は、すべて人氣との「契約」とみなされ、自動的に人氣エネルギーとつながります。

鎮魂や慰霊のために建てられた神社、会社の社屋にある分祀ぶんし（神霊を分けて他の場所にお祀りすること）されたお稲荷さん、「宝くじが当たる」など人の欲望や願望成就が目的で建てられた神社は、人氣系の神社が多いです。

そのほかの人氣系神社のポイントとしては、元々有名どころじゃなかったのに、「この神社にお詣りすると運が良くなります」と紹介されて、その紹介で微妙に有名になったという共通点がある気がします。

## 神氣と人氣の違いを比較する…エネルギーに触れたときの感覚

神社の境内に行って「ああ、清々しいなあ」という気分を得ているときは神氣系の

エネルギーを感じているときです。

「この神社はパワフルだな」とか「きつといいことがあるに違いない」と感じるときは、人氣系の神社か、その神社の人氣エネルギーにつながったときです。

## 神氣と人氣の違いを比較する…エネルギーの動き

神氣と人氣は、エネルギーの動きが大きく違います（次ページ図3）。

神氣のほうは、上部から、ただただシュワーツと降っています（あくまで、わかりやすくするためのイメージです）。人がこの神氣の領域に入るだけで、自分自身の穢れなどが、はがされていくわけです。気持ちのいいシャワーを浴びている感じですかね。流れていく水の感じですよ。

水には色がなく、様々なものを溶かし流す性質がありますよね。神氣もそれと同じで、すべてを受け入れるエネルギーなので、穢れなどを溶かし流していく性質があります。後述しますが、神氣には、地球・宇宙規模で見ると、川の流れに似た大きなエネルギールートがあるので、土地ごとの各エリアに神氣の入口と出口のようなものが